



2021年 12月13日
神島化学工業株式会社
代表取締役社長 池田和夫
(証券コード:4026)

2022年4月期 第2四半期 決算説明資料

～決算概要～



I	2022年4月期 第2四半期 業績	2	III	今後の取組み	16
	1. 業績概要	3		1. 今後の取組み	17
	2. 営業利益分析	4	IV	株主還元	21
	3. セグメント別業績	5		1. 株主還元	22
	4. 財政状態	7	V	補足資料	23
	5. キャッシュ・フローの状況	8		1. 当社について	24
II	2022年4月期 業績予想 及び 中期経営計画	9		2. 環境への取組み	35
	1. 業績予想	10			
	2. 中期経営計画の進捗	11			
	3. 中期経営計画レビュー	12			

注意事項

本資料には、神島化学工業の業績に関して、歴史的事実および将来の見通しが含まれています。これらの見通しは将来の業績を完全に見通したものであるとは限らず、将来の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素が含まれており、実際の業績は様々な要素によりこれらの見通しとは異なることがあります。

I 2022年4月期 第2四半期 業績

I-1.業績概要

(単位:百万円)

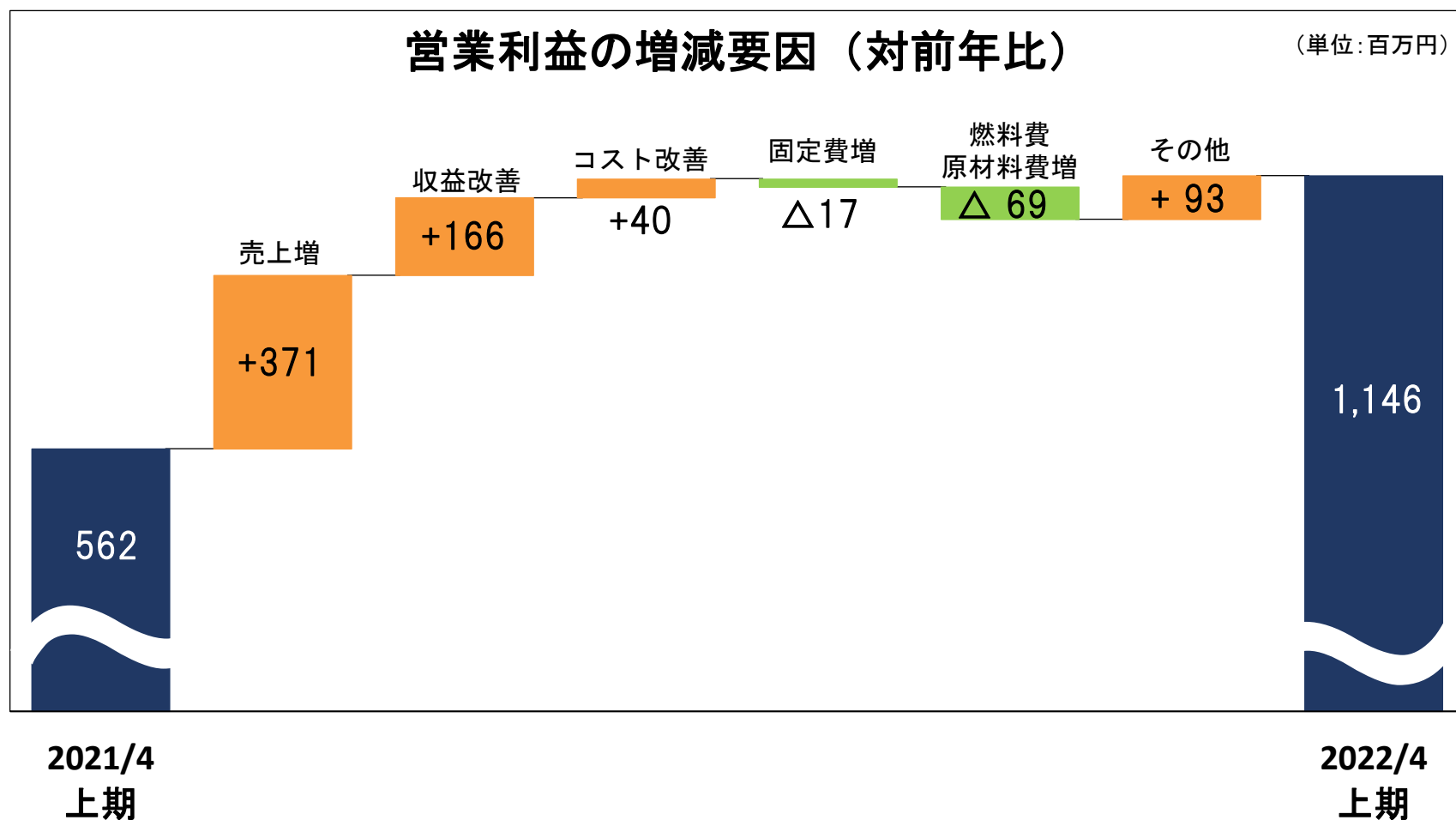
	2021/4期 上期実績	2022/4期 上期実績	前年同期比		2022/4期 上期予想(※2)	予想比	
			増減金額	増減率		増減金額	達成率
売上高	9,652	10,377	+725	+7.5%	10,100	+277	102.8%
建材	6,012	6,483	+470	+7.8%	6,040	+443	107.3%
化成品	3,639	3,894	+254	+7.0%	4,060	△165	95.9%
マグネシウム	3,233	3,472	+239	+7.4%	3,600	△127	96.5%
セラミックス	406	421	+14	+3.6%	460	△38	91.6%
営業利益	562	1,146	+583	+103.6%	830	+316	138.1%
建材(※1)	179	606	+427	+237.8%	285	+321	213.0%
化成品(※1)	636	857	+221	+34.7%	810	+47	105.8%
経常利益 (経常利益率)	597 (6.2%)	1,155 (11.1%)	+558 —	+93.6% —	800 (7.9%)	+355 —	144.5% —
四半期純利益	401	753	+351	+87.6%	500	+253	150.7%
減価償却費	482	524	+42	+8.7%	528	△4	99.2%

※1 建材・化成品の営業利益は、全社費用調整前金額で表示

※2 公表日2021年6月10日

- ◇ 売上高は建材事業 (+7.8%)、化成品事業のマグネシウム (+7.4%)、セラミックス (+3.6%) とともに増収
- ◇ 営業利益は、建材事業 (+237.8%)、化成品事業 (+34.7%) と大幅な増益

I-2. 営業利益分析



- ◇ 営業利益は、燃料費・原材料費の増加があったものの、売上増加と収益改善効果により、大幅に増加

I-3.セグメント別業績【窯業系建材事業】

(単位:百万円)

	2021/4期 上期実績	2022/4期 上期実績	前年同期比		2022/4期 上期予想(※)	予想比	
			増減金額	増減率		増減金額	達成率
売上高	6,012	6,483	+470	+7.8%	6,040	+443	107.3%
住宅	4,824	5,186	+362	+7.5%	4,694	+492	110.5%
高級軒天ボード	1,024	1,263	+239	+23.4%	—	—	—
(高級軒天比率)	(17.0%)	(19.5%)	—	—	—	—	—
非住宅	1,188	1,296	+108	+9.1%	1,346	△49	96.3%
(非住宅比率)	(19.8%)	(20.0%)	—	—	(22.3%)	—	—
セグメント利益	179	606	+427	+237.8%	285	+321	213.0%

(参考)

(単位:万戸)

※ 公表日2021年6月10日

新設住宅着工戸数	41.4	44.6	+3.2	+7.6%
----------	------	------	------	-------

- ◇ 売上高は、注力製品である住宅用高級軒天ボードの伸び(+23.4%)が寄与し、増収
- ◇ 非住宅分野では、高層ビル用耐火パネルの好調により増収
- ◇ セグメント利益は、燃料費・原材料の負担増加があったものの、高付加価値製品(高級軒天ボード)の拡販や各種コスト削減による収益改善により大幅増益(+237.8%)

I-3.セグメント別業績【化成品事業】

(単位:百万円)

	2021/4期 上期実績	2022/4期 上期実績	前期同期比		2022/4期 上期予想(※)	予想比	
			増減金額	増減率		増減金額	達成率
売上高	3,639	3,894	+254	+7.0%	4,060	△165	95.9%
マグネシウム	3,233	3,472	+239	+7.4%	3,600	△127	96.5%
国内	1,707	1,835	+127	+7.5%	1,854	△18	99.0%
海外	1,525	1,637	+112	+7.4%	1,746	△108	93.8%
(海外比率)	(47.2%)	(47.2%)	—	—	(48.5%)	—	—
セラミックス	406	421	+14	+3.6%	460	△38	91.6%
セグメント利益	636	857	+221	+34.7%	810	+47	105.8%

※ 公表日2021年6月10日

- ◇ マグネシウムは、前期に新型コロナウイルスの影響を受けた自動車等工業用製品の受注回復に伴い、難燃水酸化マグネシウムの販売量が増加、また、海外の健康関連のサプリメント需要好調により酸化マグネシウムの販売量が増加し、増収
- ◇ セラミックスは、蛍光体を中心に堅調に推移
- ◇ セグメント利益は、売上増加と各種コスト削減による収益改善により増益

I -4.財政状態

(単位:百万円)

	2021/4期 期末	2022/4期 上期末	前期末比
現金及び預金	967	1,776	+809
売上債権	3,857	4,481	+623
棚卸資産	3,221	3,480	+259
建物、機械装置等	6,928	7,897	+968
資産計	18,602	21,318	+2,716
仕入債務	2,464	2,999	+535
借入金	2,999	4,427	+1,428
負債計	10,062	12,428	+2,366
純資産計	8,540	8,890	+350
負債・純資産計	18,602	21,318	+2,716
(自己資本比率)	45.6%	41.4%	△4.2%

I -5. キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2021/4期 上期	2022/4期 上期
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,760	947
実質営業キャッシュ・フロー ※	1,062	1,573
運転資金キャッシュ・フロー ※	712	△347
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△256	△1,153
固定資産の取得	△271	△1,153
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△441	1,015
借入金純増減(減:△)	△348	1,428
配当金の支払	△91	△183
4. 現金・現金同等物増減(減:△)	1,061	809
5. 現金・現金同等物当期末残高	2,502	1,776

※ 実質営業キャッシュ・フロー = 税引前当期純利益 + 減価償却費

※ 運転資金キャッシュ・フロー = 売上債権増減 + 棚卸資産増減 + 仕入債務増減

Ⅱ 2022年4月期 業績予想 及び 中期経営計画

Ⅱ-1.業績予想

通期の業績を上方修正しました(12月3日適時開示)

(単位:百万円)

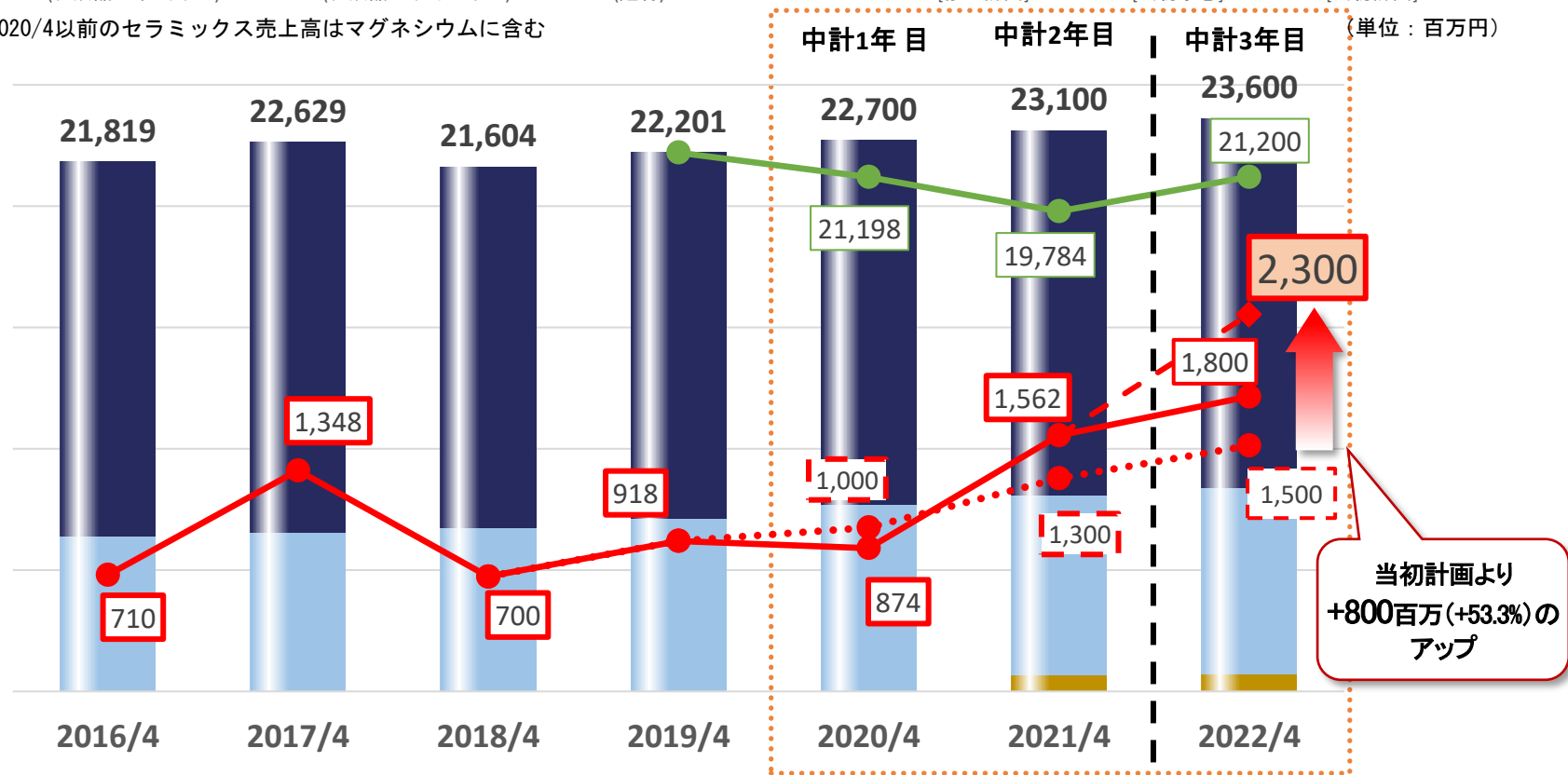
	2021/4期 通期実績	2022/4期		修正予想 — 前期実績		修正予想 — 当初予想	
		当初予想	修正予想	増減金額	増減率	増減金額	増減率
売上高	19,784	21,000	21,200	1,415	+7.2%	+200	+1.0%
建材	12,163	12,600	13,200	1,036	+8.5%	+600	+4.8%
化成品	7,620	8,400	8,000	379	+5.0%	△400	△4.8%
マグネシウム	6,765	7,320	7,070	304	+4.5%	△250	△3.4%
セラミックス	855	1,080	930	74	+8.7%	△150	△13.9%
営業利益	1,507	1,850	2,300	792	+52.6%	+450	+24.3%
経常利益	1,562	1,800	2,300	737	+47.2%	+500	+27.8%
(経常利益率)	(7.9%)	(8.6%)	(10.8%)	—	—	—	—
当期純利益	1,088	1,100	1,500	411	+37.8%	+400	+36.4%
減価償却費	985	1,098	1,090	104	+10.7%	△8	△0.8%

- ◇ 上期の好調な業績動向を踏まえ、通期の業績予想を上方修正
- ◇ 損益面では、燃料費・原材料のコストアップを織込むも、高付加価値化（売上構成の変化）や製造コストの削減により、一段の増益予想

Ⅱ-2.中期経営計画の進捗

■ 売上高 (化成品:セラミックス)
 ■ 売上高 (化成品:マグネシウム)
 ■ 売上高 (建材)
 ● 売上高
 -●- 経常利益 [修正計画]
 -●- 経常利益 [当初予想]
 -●- 経常利益 [当初計画]

※2020/4以前のセラミックス売上高はマグネシウムに含む (単位: 百万円)



当初計画より
+800百万(+53.3%)の
アップ

経常利益率	3.3%	6.0%	3.2%	4.1%	4.1%	7.9%	10.8%
自己資本比率	29.1%	33.5%	34.8%	36.4%	39.4%	45.6%	39.5%
総資産	18,936	19,217	19,393	19,611	19,082	18,602	24,000
純資産	5,515	6,446	6,757	7,159	7,552	8,540	9,470
設備投資額	1,423	1,646	1,219	1,254	933	1,685	3,974

Ⅱ-3.中期経営計画レビュー

中期経営計画 基本戦略

- ① 建材事業から化成品事業への業態変換
- ② セラミックス事業の本格的事業化
- ③ 住宅から非住宅へのエネルギーシフト
- ④ 住宅分野は、高級化路線

新型コロナウイルス 流行前

新型コロナウイルス 第1~4波

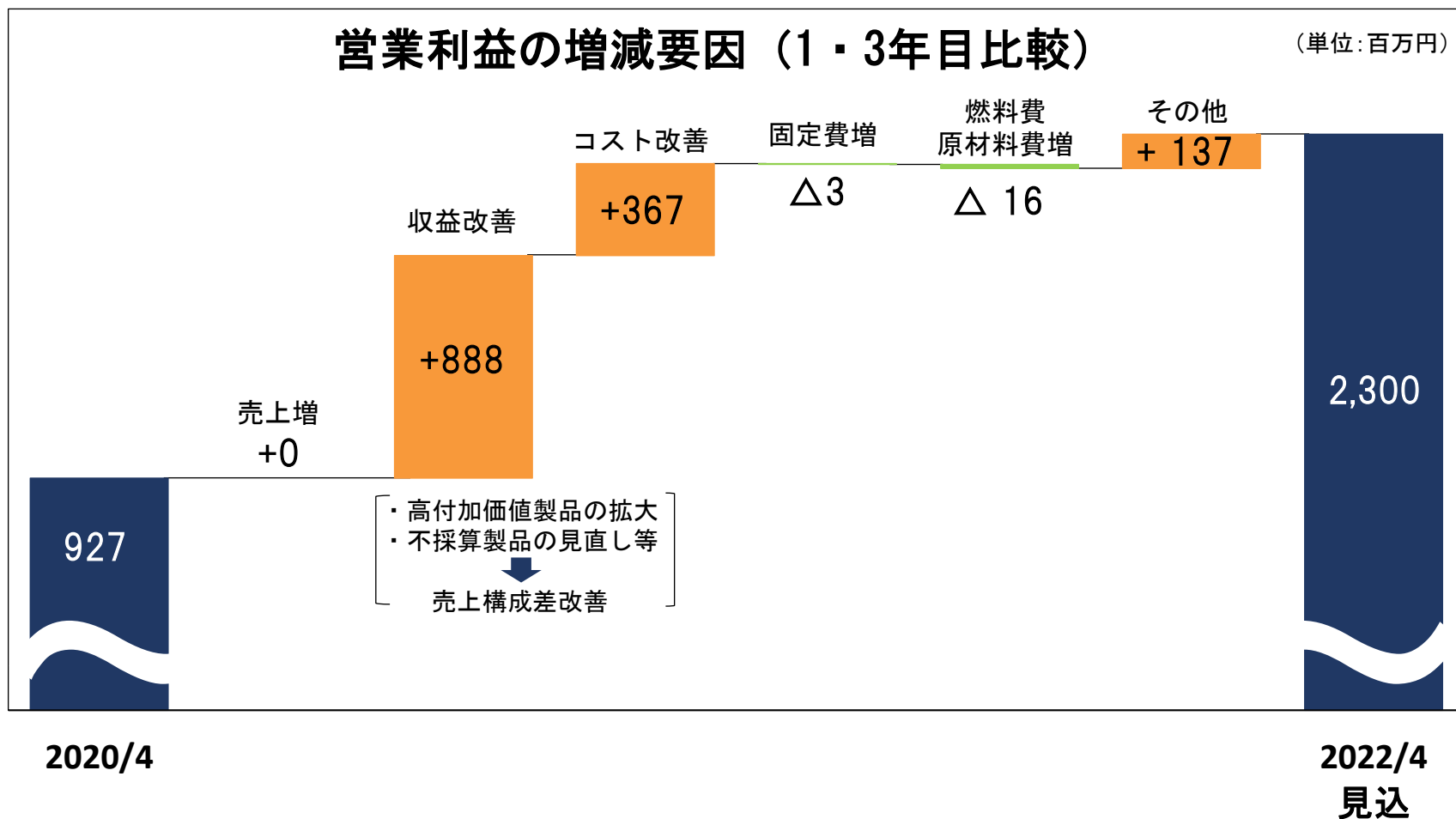
新型コロナウイルス 第4・5波~

(単位:百万円)

	1年目 2020年4月期			2年目 2021年4月期			3年目 2022年4月期			1・3年目 比較	
	計画	通期実績 (A)	達成率	計画	通期実績	達成率	計画	通期予想 (B)	達成率 予想	増減金額 (B-A)	増減率 (B-A)/A
売上高	22,700	21,198	93.4%	23,100	19,784	85.6%	23,600	21,200	89.8%	+2	+0.0%
建材	15,000	13,680	91.2%	15,000	12,163	81.1%	15,200	13,200	86.8%	△480	△3.5%
(うち、非住宅)	3,150	2,722	86.5%	3,300	2,453	74.3%	3,500	2,800	80.0%	+77	+2.8%
化成品	7,700	7,517	97.6%	8,100	7,620	94.1%	8,400	8,000	95.2%	+482	+6.4%
(海外比率)	—	(41.3%)	—	—	(43.4%)	—	(45.0%)	(44.0%)	—	—	—
マグネシウム	—	6,871	—	7,440	6,765	90.9%	7,680	7,070	92.1%	+198	+2.9%
セラミックス	—	646	—	660	855	129.6%	720	930	129.2%	+283	+43.9%
営業利益	—	927	—	—	1,507	—	—	2,300	—	+1,372	+148.0%
経常利益	1,000	874	87.4%	1,300	1,562	120.2%	1,500	2,300	153.3%	+1,425	+163.1%
(経常利益率)	(4.4%)	(4.1%)	—	(5.6%)	(7.9%)	—	(6.4%)	(10.8%)	—	—	—

◇ コロナ禍前と比較し売上高は横ばいであるが、中期経営計画の実行により、既存事業の大幅な収益増

Ⅱ-3.中期経営計画レビュー

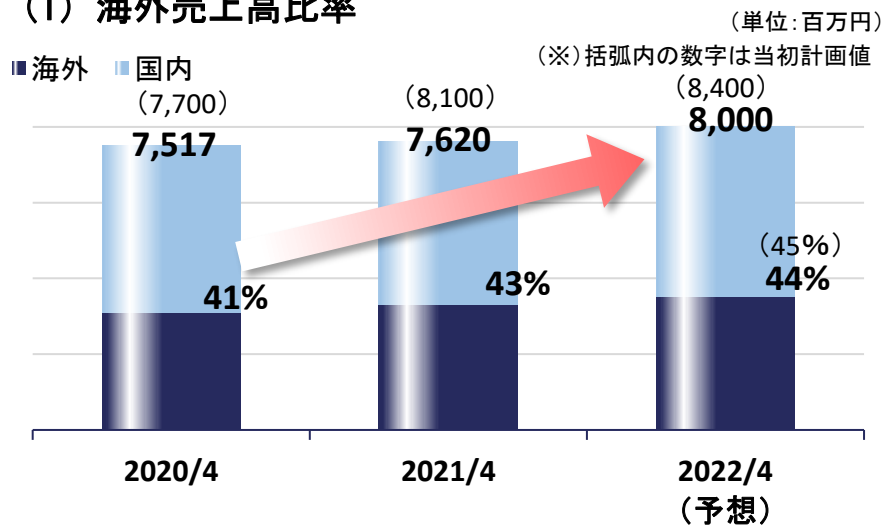


- ◇ 営業利益は、高付加価値製品の拡販等による収益改善やコスト改善により大幅な収益力アップ

Ⅱ-3.中期経営計画レビュー

① 化成品事業売上高

(1) 海外売上高比率



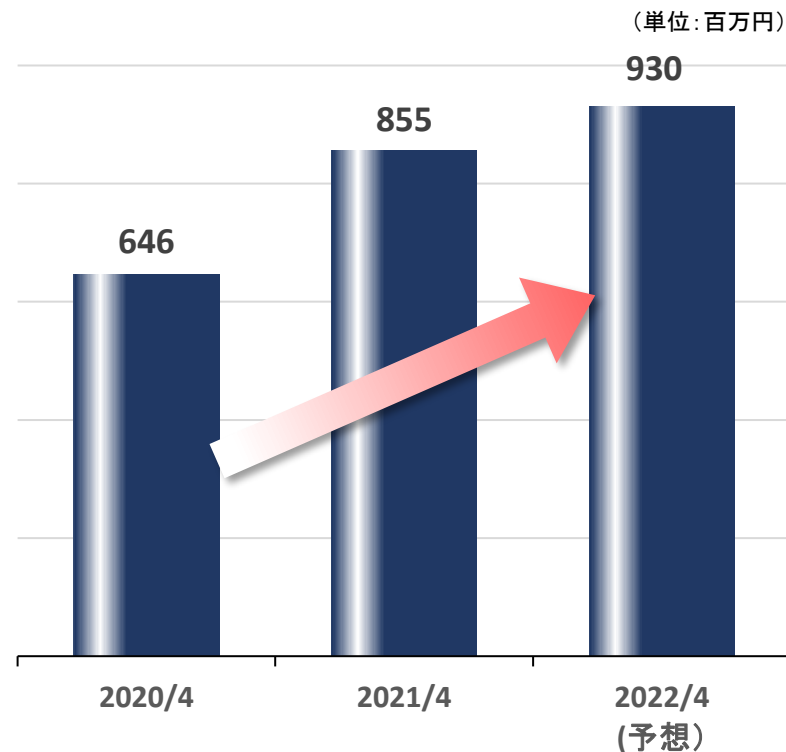
(2) 全体に占める化成品売上高比率

年度	2020/4	2021/4	2022/4(予想)
比率 (%)	36%	39%	38%
当初計画値 (%)	(34%)	(35%)	(36%)

(※)括弧内の数字は当初計画値

- ◇ 化成品事業の売上高・海外売上高比率は毎期拡大
- ◇ 全体に占める化成品売上高比率は2022/4期38%となり、達成見込み(計画36%)

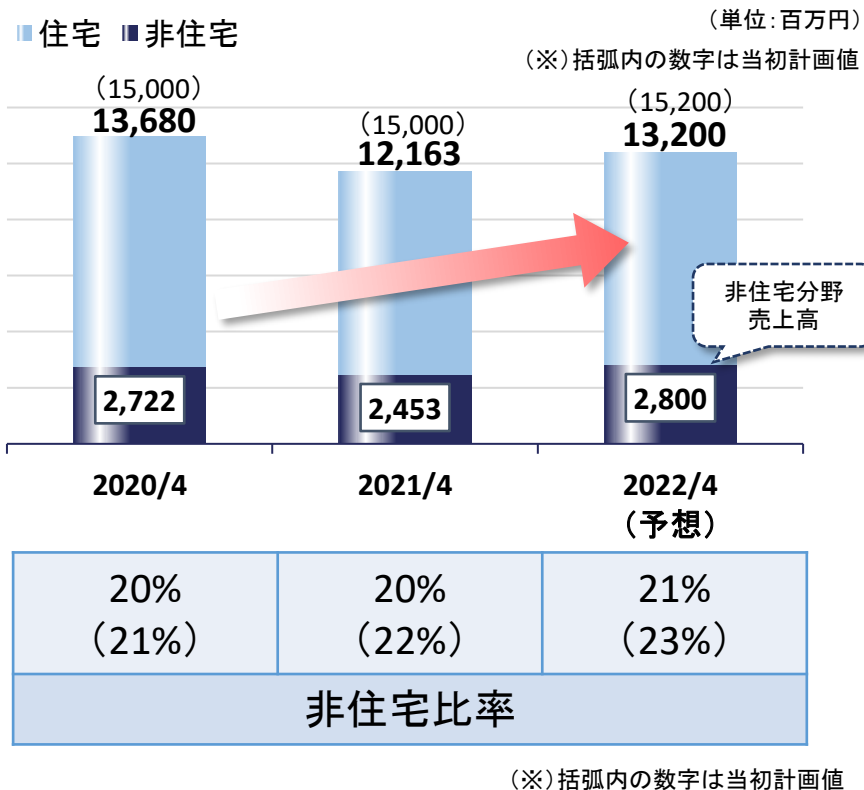
② セラミックス売上高



- ◇ セラミックス売上高は、本格的事業化に向け、順調に推移

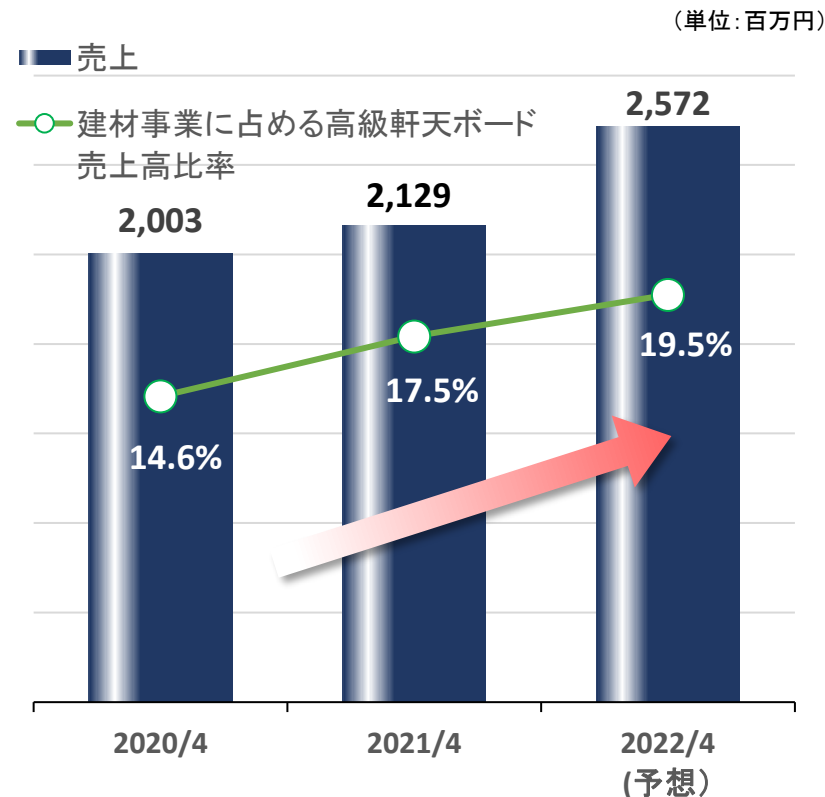
Ⅱ-3.中期経営計画レビュー

3 窯業系建材事業売上高



- ◇ 非住宅比率は計画比未達であるものの、売上高は増加しており、足元の耐火パネル好調によりさらなる拡販へ

4 高級軒天ボード売上高



- ◇ 高付加価値製品（高級軒天ボード）は好調に売上高を拡大

利益の増加に大きく寄与

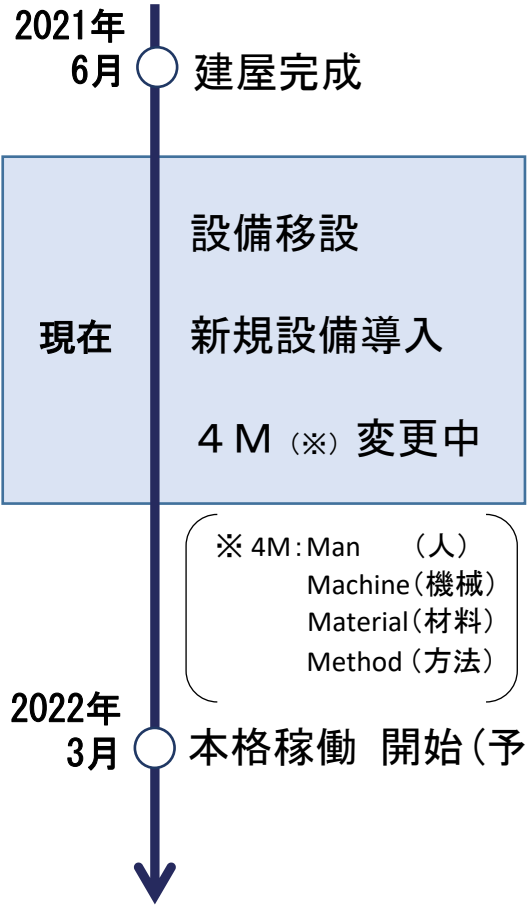
Ⅲ 今後の取組み

Ⅲ-1. 今後の取組み【化成品事業-セラミックス】

セラミックス新工場

投資額 **23**億円

セラミックス商材（YAGセラミックス、蛍光体、蓄冷材等）の増産に対応した、生産設備の増強（建屋を含む）



Ⅲ-1. 今後の取組み【化成品事業-マグネシウム】

マグネシウム設備

(1) 顆粒設備増強

投資額 **13**億円 —2022年3月より稼働予定

投資目的

海外サプリメント向けのマグネシウム顆粒品は健康意識の高まりにより、今後も安定して伸びる見込み

- 海外顆粒製品需要増に対応しうる生産能力の増強
⇒酸化マグネシウム及び重質炭酸マグネシウムの顆粒品拡販

(2) 酸化マグネシウム・難燃水酸化マグネシウム設備増強

投資額 **53**億円 —2023年3月より稼働予定

投資目的

酸化マグネシウム及び難燃水酸化マグネシウムは国内海外ともに販売好調であり、今後も増加する見込み

- これからさらなる市場成長が期待される製品の生産能力の増強
 - ・酸化マグネシウム：医薬品・食品添加物向け、再生可能エネルギー関連
 - ・難燃水酸化マグネシウム：xEV車関連

Ⅲ-1. 今後の取組み【窯業系建材事業】

住宅着工減に負けず、収益重視施策で勝つ

① 非住宅分野

- ◇ 高層ビル用パネル事業
 - ・ 新基準に対応した耐火材の受注拡大
- ◇ 中層建築用ラムダ事業
 - ・ 省施工が可能となる防火構造の物件への需要の取り込み

② 住宅分野

- ◇ 外壁材／高級軒天ボード
 - ・ 新たな外壁材『アルテミュール』を上市
 - ・ 2020年度グッドデザイン賞を受賞した新木目柄軒天ボード『アルテザート』と組み合わせることで軒天とサイディングのデザインを統一することが可能

 **DRESSE PREMIUM**
〈ドレッセプレミアム〉

『アルテザート』（軒天井ボード）



 **DRESSE CUSTOMIZE**

〈ドレッセ カスタマイズ〉

『アルテミュール』（サイディング）

Ⅲ-1. 今後の取組み【窯業系建材事業】

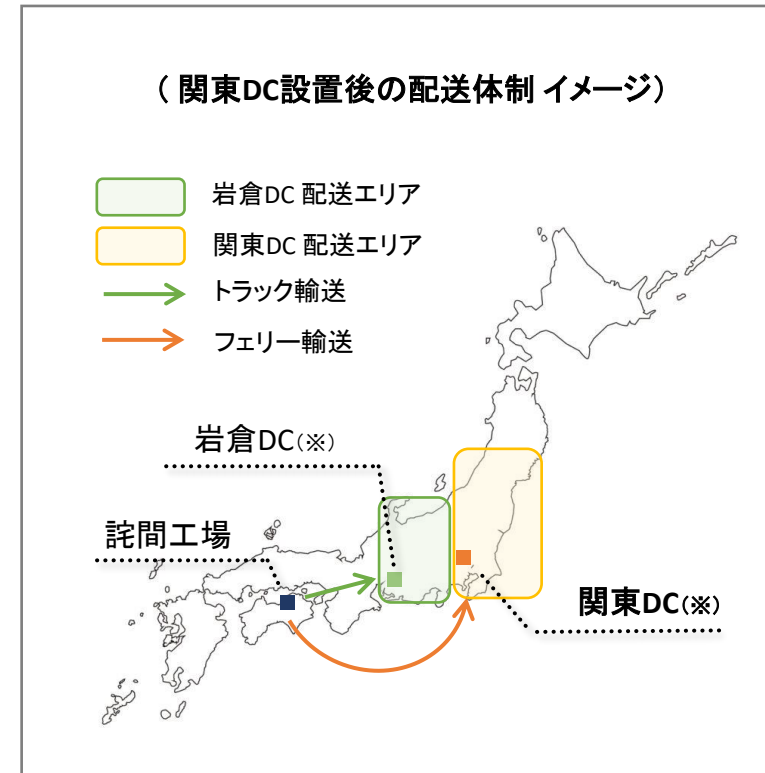
関東に新たな物流拠点を設置し、競争力を強化する

目的

- ◇ 物流費用の削減による価格競争力の強化
- ◇ 在庫品の配送効率化
- ◇ CO2排出量の削減

概要

- ◇ 関東以北のエリアは関東DCから輸送を行う
- ◇ 関東DCへの輸送はフェリーを使用



(※) DC: デISTRIBUTIONセンター(在庫型物流センター)

IV 株主還元



IV-1.株主還元

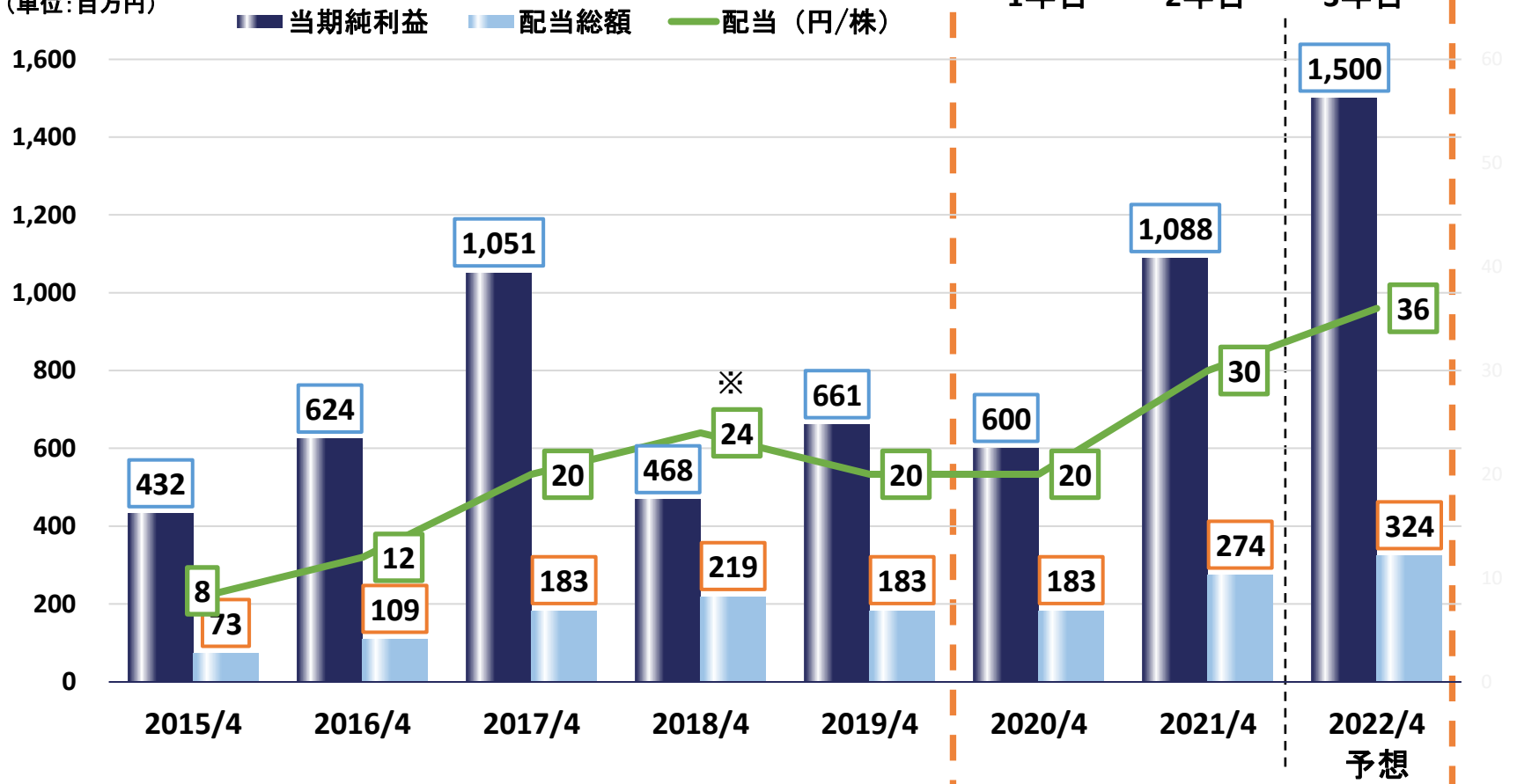
◆ 配当方針

- ・ 利益水準、配当性向及び内部留保の確保等を総合的勘案

◆ 配当予想

- ・ 2022年4月期は、年間配当36円を予想

(単位:百万円)



中期経営計画

1年目 2年目 3年目

配当性向	16.9%	17.6%	17.4%	46.9%	27.7%	30.5%	25.2%	21.7%
------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

※内4円は、創業100周年記念配当

V 補足資料



経営の基本方針

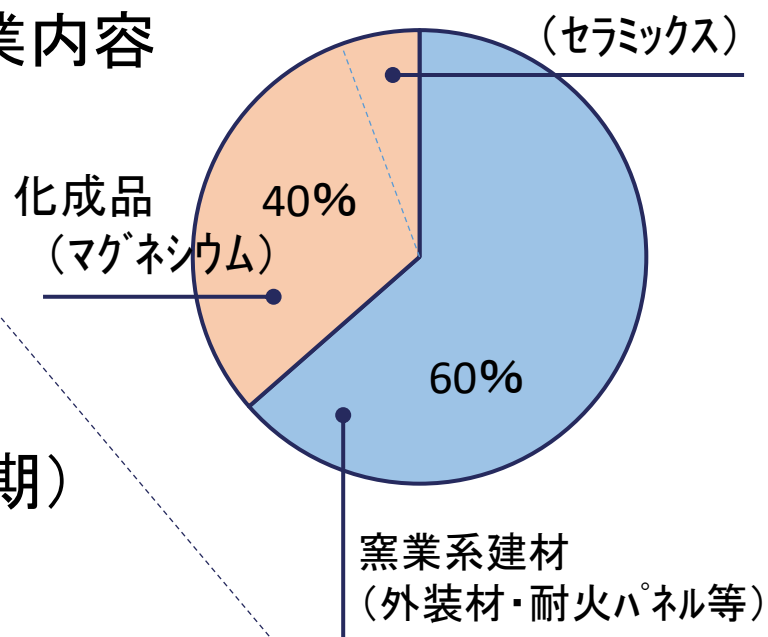
無機化学の可能性を追求し

**「顧客満足を第一に考え、
より広く深く社会に貢献していく」**

創業	1917年6月
設立	1946年3月
資本金	13億20百万円
従業員	606名
売上高	197億84百万円（2021年4月期）
代表者	代表取締役社長 池田和夫

事業内容

2021年4月期



V-1.当社について【沿革】

設立

1946年

1917年

創業 (株)神島硫酸製造所
(後の神島人造肥料(株))



1949年

炭酸マグネシウムの製造を開始

1957年

酸化マグネシウムの製造を開始

けい酸カルシウム板の製造を開始

1972年



押出法による
DRESSEの製造開始

1984年

1989年

科学技術庁無機材質研究所との共同研究で
YAGの合成に成功 製品化に着手



事業譲渡を受け、
ラムダ事業を開始

2015年

2006年

難燃水酸化マグネシウムの製造開始

2017年

創業 100周年



©2017 Kojima Chemical Co., Ltd.

テクニカルセンターの開設

2018年

2021年

セラミックス新工場完成



現在

V-1.当社について【拠点】



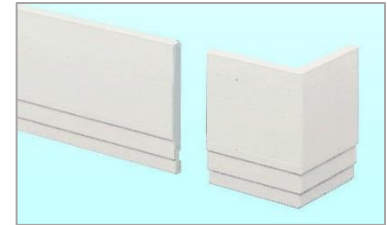
V-1.当社について【窯業系建材事業】

・住宅分野（外装）



不燃外部造作材（破風板）

寒冷地域の凍害にも強い「押出製法」の外部造作材
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞



不燃軒天ボード

木目柄、布目柄など多彩な
バリエーションの軒天ボード
GOOD DESIGN AWARD 2020 受賞



防火サイディング

18mm厚以上に特化した深彫りで本物志向の高級外壁材
職人の高齢化に対応した省施工「プレカット」対応



V-1.当社について【窯業系建材事業】

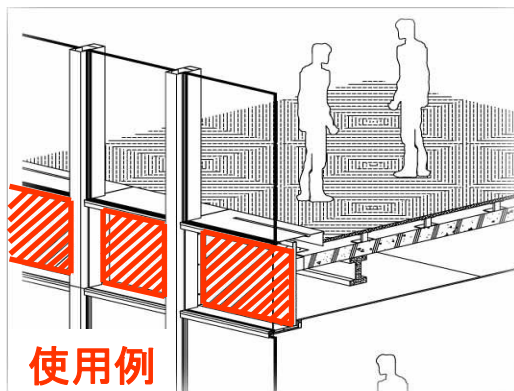
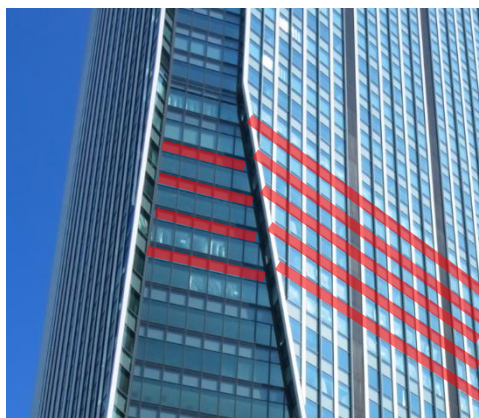
・非住宅分野(外装)

ソニックライトパネルNAS

- ・中・高層ビルのカーテンウォール工法分野でシェア独占
国内最大サイズのパネルを完全プレカット



虎ノ門ヒルズ



使用例

LAMBDA ラムダ

- ・高強度により、
最高31mの中高層の建物にも対応
- ・塗装によりメタリックやパールの光沢感、
コンクリートの風合



V-1.当社について【窯業系建材事業】

・非住宅分野(外装)



- ・あらゆる外観を美しく魅せ、リアルな質が評価され
様々な施設などでも活用されており、広がりを見せております



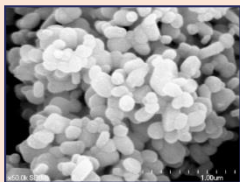
V-1.当社について【化成品事業-マグネシウム】

「海水法」により、「安価」で「安定供給」可能
粒子形状コントロール技術をマグネシウム化合物以外へ展開可能



使用用途例

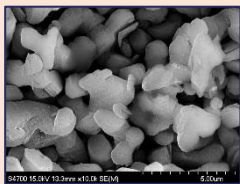
酸化マグネシウム (スターマグ)



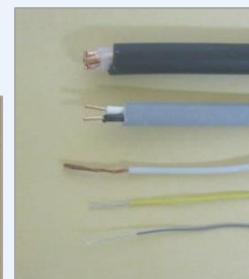
- ・プラスチック部品
- ・合成ゴム部品
- ・医薬用原薬、ミネラルサプリメント
- ・接着剤等



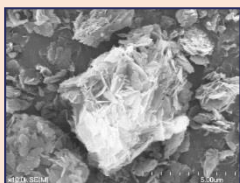
難燃水酸化マグネシウム (マグシーズ)



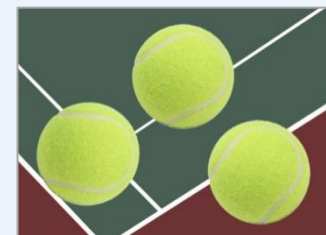
- ・エコ電線被覆材
- ・自動車・家電用電線被覆材等
- ・電子材料



炭酸マグネシウム

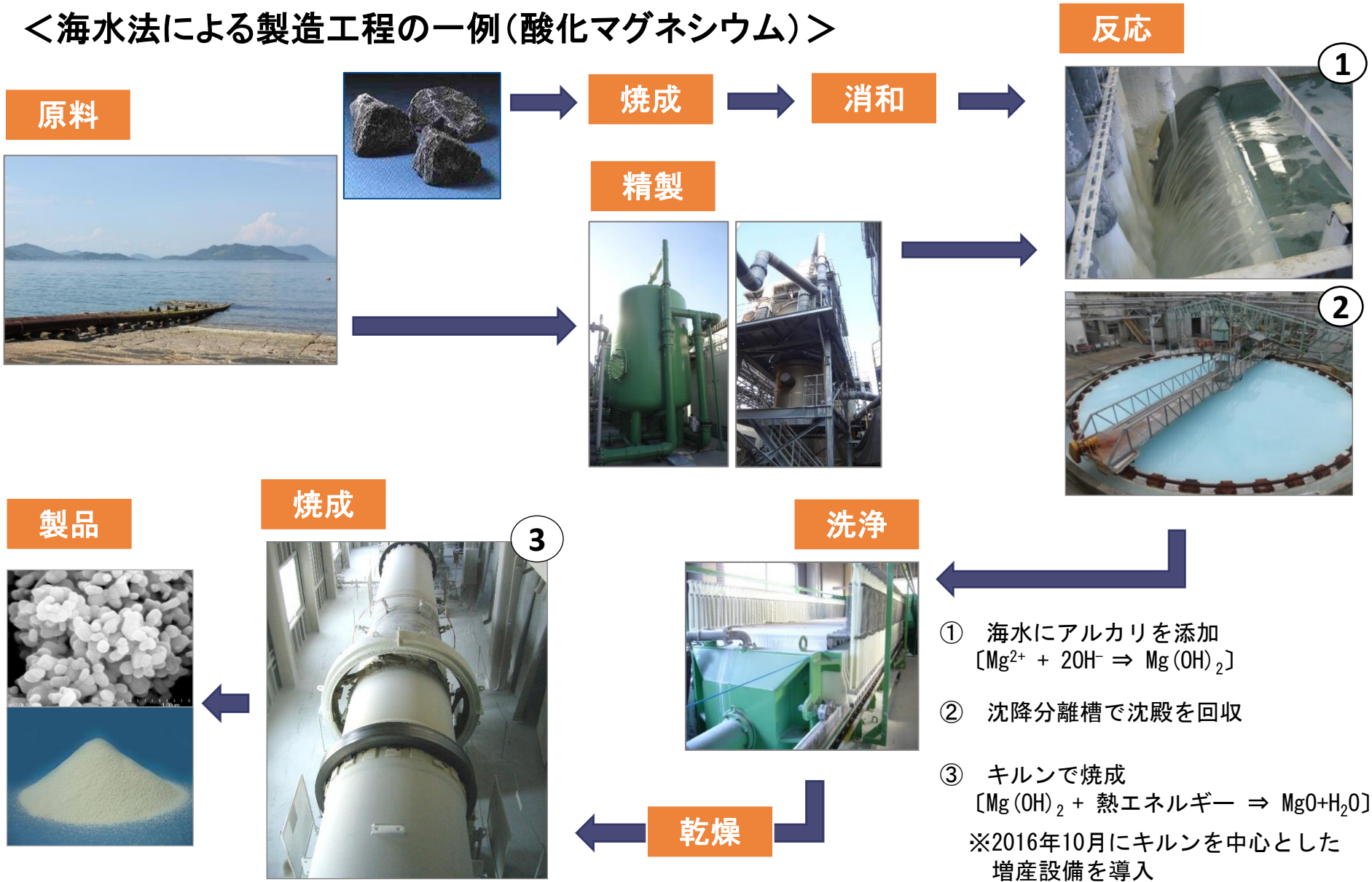


- ・天然ゴム製品
- ・プラスチック部品
- ・インク、飼料等



V-1.当社について【化成品事業-マグネシウム】

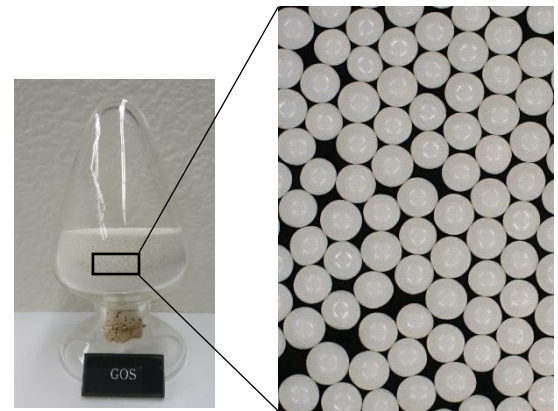
<海水法による製造工程の一例(酸化マグネシウム)>



- ① 海水にアルカリを添加
 $[Mg^{2+} + 2OH^{-} \Rightarrow Mg(OH)_2]$
 - ② 沈降分離槽で沈殿を回収
 - ③ キルンで焼成
 $[Mg(OH)_2 + \text{熱エネルギー} \Rightarrow MgO + H_2O]$
- ※2016年10月にキルンを中心とした増産設備を導入

V-1.当社について【化成品事業-セラミックス】

◆極低温冷凍機用



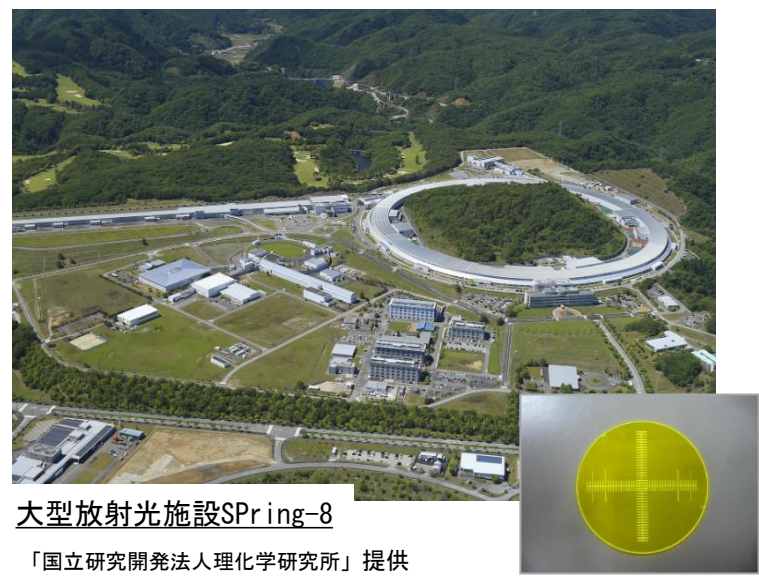
◆レーザー用



◆アイソレータ用



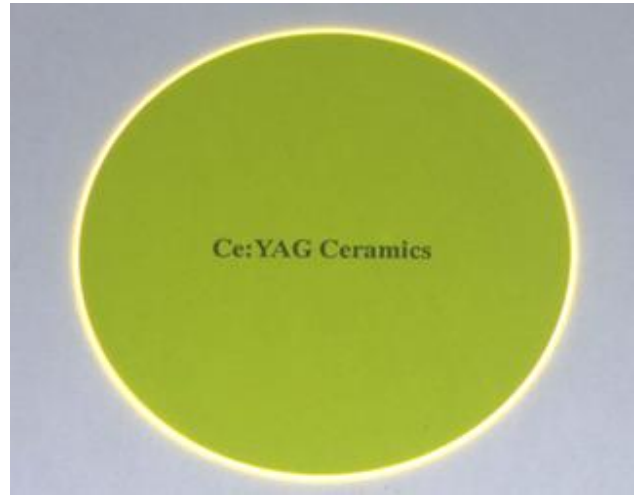
◆シンチレータ



大型放射光施設SPring-8

「国立研究開発法人理化学研究所」提供

◆蛍光体



V-1.当社について【化成品事業-セラミックス】

レーザー研究に関する動向

世界は超高出力(10PW)・高繰り返し(10Hz)へ
(セラミックスでしか到達できない領域へ)

世界の開発状況及び販売先

日本

大阪大学のレーザー科学研究所・東京大学のTACMIコンソーシアム・国内メーカー数社等が、国家プロジェクト（内閣府，NEDO，JST）で開発

アメリカ合衆国

Rochester大学やLawrence Livermore研究所で開発を進め、世界を牽引

EU（欧州連合）

連合各国で資金を出し合い、HiLASEやELIと呼ばれる二大プロジェクトを展開
世界初の100J級セラミックレーザーを開発、大出力レーザー研究の牽引役となりつつある

研究内容

物理学・量子学（フォトン・プラズマ等）の解明、MRI、レーザー核融合発電等

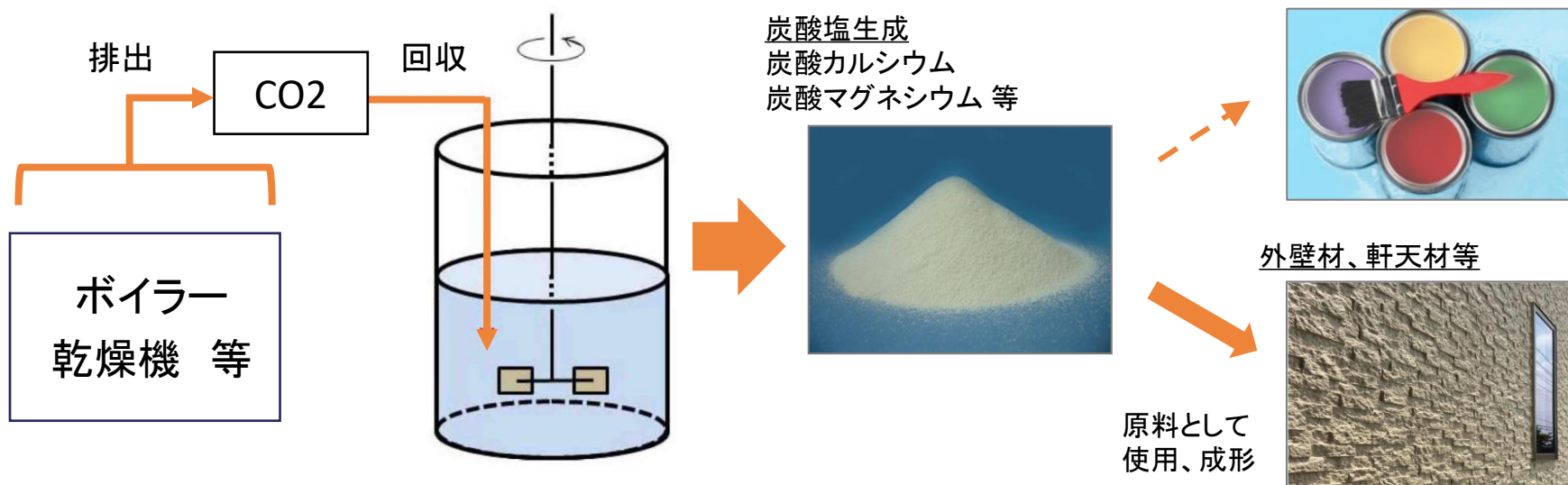
V-2.環境への取組み【カーボンニュートラルの将来展望】

2050年のカーボンニュートラルを目指し、地球温暖化の原因である二酸化炭素の発生を削減すると共に、発生する二酸化炭素のリサイクルに取り組めます

二酸化炭素削減の取組み

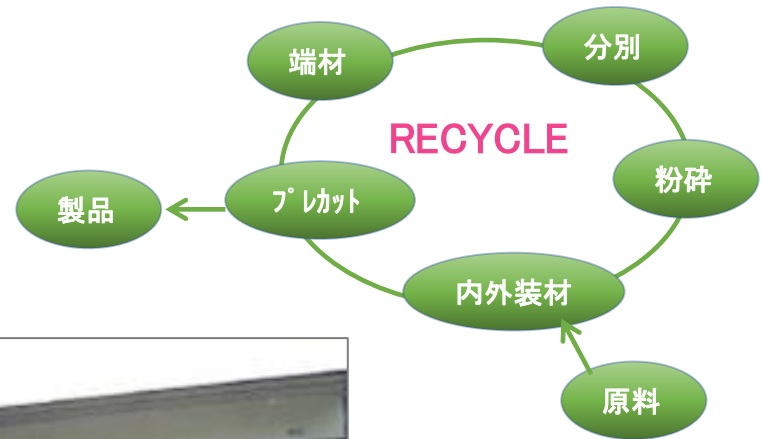
- ・二酸化炭素の排出が少ないLNGへの燃料転換を引き続き進めていきます
- ・2050年へのマイルストーンとして、2030年度二酸化炭素排出量30%削減を目標とし、技術本部に新たにPJ2030グループを新設し、さまざまな施策を推進しています

(二酸化炭素リサイクルへの取組み具体案)



地球の未来のために

神島化学ではECOで社会に貢献しています



建築現場での建材ゴミの軽減に

工場での建材プレカット化を推進しています
もちろん、カット端材は全てリサイクルしています



リサイクル原料の使用

神島化学の建材は3種類のリサイクル原料を使用しており、
その割合は50%にもなります

パレットのリサイクル使用

出荷したパレットは極力回収し、点検・補修を行った上で再使用しています



住宅のメンテナンス費用を削減する建築材料

高耐久建材製品の開発に力を入れて、メンテナンス費用と回数の削減に一役買っています

省エネ施工の建築材料

簡単取り付けの金具施工建材で建築現場での省エネに努めています





KONOSHIMA